

# 自民党 県会報告 第209号

## 2月県議会 定例会

会期 2月14日(水)～  
3月19日(火)

### 物価高騰対策や防災力の強化等の重要課題に全力で取り組む

2月定例会は2月14日から3月19日までの35日間の日程で開会され、令和6年度一般会計当初予算や、県政当面の重要な案件について審議し、条例や意見書など123件を可決いたしました。自民党議員会からは、代表質問1名、追加代表質問1名、一般質問5名、総括質問4名が登壇し、令和6年度の県政運営や、災害に強い県づくりのための防災力の更なる強化に向けた取り組みについていたしました。



令和6年度予算の主な内容については以下の通りです。

**令和6年度一般会計当初予算** 1兆2,381億円  
**うち復興・創生分** 2,394億円

【主な内容】

- 福島県営農再開支援事業(32億5,398万円)
- ふくしまおいしく減塩緊急対策事業(6,304万円)
- 結婚・子育て応援事業(3億7,554万円)
- ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業(4,281万円)
- ICT等を活用した介護現場生産性向上支援事業(2億8,777万円)
- 台風・大雨災害からの復旧【公共事業】(24億9,730万円)
- ふくしま若者Uターン促進プロジェクト事業(3,500万円)
- 風評・風化対策強化事業(1億1,769万円)

### 自民党議員会が提出し可決した意見書

- 物価上昇に負けない中小企業の賃上げの実現を求める意見書
- 教育現場におけるALPS処理水の理解醸成に向けた取組の更なる強化を求める意見書
- 食料安全保障の強化を求める意見書

### 代表質問 (令和6年2月21日)



自民党議員会を代表して、矢吹 貢一幹事長(いわき市選出)が登壇し、代表質問を行いました。

Q地域公共交通の維持・確保にどのように取り組んでいくのか。

A内堀知事

急激なバス路線の廃止・減便に伴う通勤・通学等への影響を考慮し、代替交通の運行経費に対する補助を拡充するほか、デマンド交通等の実証運行に対する補助対象期間の延長や、大型二種免許の取得費用等に係る補助制度を新たに創設し、今後とも、地域公共交通の維持・確保にしっかりと取り組んでいく。

Q県産農林水産物のブランド力強化にどのように取り組んでいくのか。

A内堀知事

今年度、県北のもも、会津のアスパラガス、いわきのねぎの三つの産地ごとに最適に組み合わせた対応策として、「ならではプラン」を関係団体等とともに策定した。さらに、これらの産地に加え、きゅうり、ピーマン、いちご、あんぼ柿、かすみ草の五つの産地でプランの策定を新たに進めるなど、今後も県産農林水産物のブランド力強化に総力を挙げて取り組んでいく。

Q県教育委員会は、教職員の働き方改革にどのように取り組んでいくのか。

A教育長

各学校において教職員同士が業務の改善策を提案・検討し、勤務時間外の児童生徒への対応等について、保護者や地域の方々の理解を得ながら、役割分担の見直しを進める。また、全ての公立学校へのスクール・サポート・スタッフの継続配置や県立学校への自動採点システムの導入など、教職員の負担軽減を図ることで、働き方改革に取り組んでいく。

Q気候変動の影響への適応策をどのように推進していくのか。

A生活環境部長

農業関係者へのアンケート等の結果では、多くの県民が近年の気温上昇を実感し、米の品質低下など、農林水産物への影響を懸念していることが明らかとなった。このため、熱中症対策に関する取組を強化するとともに、気温上昇が農林水産物に及ぼす影響を分析し、発信するなど、引き続き気候変動の影響への適応策の推進に取り組んでいく。

## 自民党議員会の活動

### 政策先進県視察調査

1月24日～26日と1月30日～2月1日の日程で、沖縄県・大阪府と和歌山県・大阪府をそれぞれ訪問し、政策先進地の視察調査を行いました。今回の視察・調査の成果を施策に反映させ、県政の進展に努めてまいります。

1班

1/24

1/26

- 教育研究を通じた地域振興と自立的発展【沖縄科学技術大学院大学(OIST)】
- GODACの取組について【GODAC国際海洋環境情報センター】
- 沖縄MICE振興戦略の取組について【沖縄県庁】
- 沖縄国際物流ハブについて【ANA Cargo沖縄】
- 産学連携によるオープンイノベーションセンターの取組【国立循環器病研究センター】



2班

1/30

2/1

- ワーケーションの推進による関係人口の創出【和歌山県庁】
- 観光振興の取組について
- 白浜町の観光資源の視察【南紀白浜観光協会】
- 南紀白浜空港のコンセッション【株式会社南紀白浜エアポート】
- 大阪・関西万博について【近畿経済産業局、日本国際博覧会協会】
- 自民党大阪府議会議員団との意見交換【大阪府議会】



### 福島第一原子力発電所視察

1月31日、東京電力福島第一原子力発電所を視察しました。昨年8月から開始されたALPS処理水の海洋放出の進捗や処理水を使った海洋生物の飼育施設、廃炉作業の現状などについて確認しました。意見交換では、廃炉作業の安全確保とともに、処理水放出に関する正確な情報発信に取り組むよう求めてまいりました。

